

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切に作る三原っ子～



MIHARA TIMES

令和7年7月2日発行

文責 三原小学校長

## 三原っ子の心を見つめる教育週間への参観ありがとうございました。

6月24日（火）から30日（月）は、「三原っ子の心を見つめる教育週間」でした。期間中、多くの保護者・地域の方に学校の様子を参観していただき、ありがとうございました。（のべ161名の方に来校していただきました）

教育週間では、命について考えるとともに、SNSの正しい使い方や友達との関わり方を考える道徳の授業を行いました。ご家庭でも話題にしていただきたいと思います。



## SNS講演会&法教育講義。

6月28日（土）は4・5・6年生と保護者を対象にして、SNS講演会を実施しました。浦上警察署生活安全課の方を講師に招き、お話をいただきました。

講話では、インターネットの楽しさや便利さとともに、インターネットの怖さや正しい使い方を学びました。

使う時間の長さにも気を付けながら、家庭でルールを決めて、正しく使いたいですね。

6月30日（月）、もりなが協同法律事務所の弁護士である小泉朋子（こいずみ ともこ）先生を講師に招いて、法教育講義を実施しました。この講義は、キャリア教育の一環として弁護士の仕事について話をいただきました。

弁護士を目指したきっかけや試験に合格するまでの苦労などを話していただきました。さらには、弁護士の仕事の一日を聞くことで、大変さややりがいを学ぶことができました。



## 100人パトロールへのご協力ありがとうございました。

6月28日（土）は、子どもを守るネットワークの取組である「100人パトロール」を行いました。これには、たくさんの保護者・地域の方に参加していただきました。子どもたちと一緒に下校しながら、通学路の危険箇所やストップマークの状況を確認していただきました。もしもの災害の時、事件等が起きた時に安全に自宅まで帰宅できるように日頃から備えていきたいと思えます。三原ネットの皆様、これからも子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。

